県外派遣報告書

審判員名	九里亜紀	所属	中体連				
大 会 名	平成26年度 関東ブロック女性審判講習会	•					
期間	平成26年7月12日(土)・13日(日)						
会場	筑波大学 中央体育館						
スケジュール							
期日	内 容	場	所				
7月12日(土)	実技・ルールテスト	筑波大学	中央体育館				
7月13日(日)	フィットネステスト	筑波大学	中央体育館				

会議 講義 内容

審査委員長 小林哲夫氏より持っている力を存分に発揮してほし。レフリーはゲームを始めて、終わらせることが仕事である。その中で挑戦する気持ちを持ってコートに立って欲しいとお話ししていただきました。

関東協会審判長 安西郷史より1年間、自分が積み重ねてきたものを確認する場である。それぞれがここまで取り組んできたものを出してほしい。また、体調管理には気を付け、臨んでください。というお話がありました。

			実技					
	期日	7月12日(土)		男子 女子			女子	
	対戦カード	茨城大学	VS	筑波大学		主審	副審	
	相手審判	岩本 涼子(神奈川県)						
ミーティング内容		主任	佐藤	誠氏	(千葉県)			

- ボール中心にプレーを見てしまっている時間が長く、相手のエリアを見てしまっている。
- 次のことへの準備の動きが足りない。
- ・トレイルでボールを追いかける際、縦ラインになりすぎている。トレイルが本来見るべきプレーへの対応が遅くなる原因になってしまうから、トレイルの位置取りに工夫が必要。
- アドバンテージ、ディスアドバンテージの見極めをする。
- •もっと積極的に判定をして欲しい。

全体の感想

昨年の関東講習から1年。たくさんの経験をさせていただき、課題に取り組んできました。しかし、いざ 関東講習のステージに立ってみると、「不安」というものが大きくなっていた自分がいました。思うようなレフリーが出来ず、何も出来ずに終わってしまいました。情けない気持ちです。

課題は「存在感」です。1ゲーム判定し続けられる力、コートに立ち続けられる力です。この力をつけていくために、ここから来年に向けてチャレンジし続けたいと思います。

県内の指導委員の先生方をはじめ、この1年間たくさんの機会を与えていただき、指導・助言をしてくださった方々に感謝申し上げます。また、茨城県の方々には細部にわたりお気遣いいただき心より感謝申し上げます。ありがとうございました。